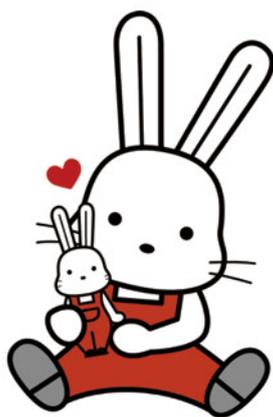


妊娠から
出産まで
サポート!

えがお 出産・子育て 応援ハンドブック



福島市観光PRキャラクター ももりん

面談で
安心!

給付金が
もらえる!




**ASIA PACIFIC
PROPERTY
AWARDS**
 INTERIOR DESIGN
 in association with

 ★★★★★
 BEST PUBLIC SERVICE
 INTERIOR
 JAPAN
 Okazaki Birth Clinic
 by Ozi Design Works Inc.
 2023-2024

出産を人生で最高のよろこびに



岡崎バースクリニック
OKAZAKI BIRTH CLINIC



2023 アジアパシフィック プロパティアワード インテリアデザイン 最高賞受賞

- 子宮がん検診二次検診受託施設
- 母体保護法指定医
- 全室シャワー付き個室
- 無痛分娩対応



OKAZAKIOBGIN

福島市こども家庭センター・えがお

こども家庭センター・えがおは、すべての妊産婦・子育て世帯、こどもを対象とした相談支援を行う窓口です。ひとりで抱え込まずにお気軽にご相談ください。私たちが一緒に考えます。

どんな相談ができるの？

18歳未満のすべてのお子さんと、そのご家庭、妊産婦等からの悩みや困りごとの相談ができます。

初めての妊娠で
毎日不安・・・



収入が少なく
経済的に困っている



こどもの発育や
発達が気になる

問合せ先

こども家庭センター・えがお(こども家庭課)

【子育てに関する不安・悩みなど】 ☎024-525-3780(家庭支援係)

【妊娠・出産・乳幼児の育児・発育発達など】 ☎024-525-7671(母子保健係)

✉ ko-katei@mail.city.fukushima.fukushima.jp

🕒 月～金曜8:30～17:15(祝日、年末年始を除く)

妊娠・出産時に給付金がもらえます

福島市では、妊娠期から出産・子育てまで一貫して面談を実施し、面談を通して必要な支援につなぐ取り組みを行っています。

また、出産・子育てに関する費用の負担軽減を目的とした経済的支援をあわせて行っています。



伴走型相談支援とは

面談を通し、皆様のご家庭の出産や育児のプランについて一緒に考えます。

面談実施者は、保健師や助産師、保育士等です。

面談の時期、内容については、P.2「伴走型相談支援と妊婦支援給付金受給までの流れ」をご参照ください。

妊婦支援給付金とは ※所得制限なし

支給対象者

医療機関で妊娠の事実が確認された妊婦

※流産または死産された方も対象となります。

面談を受けた妊産婦の方へ、**合計10万円の給付金が支給される支援**です。



1回目 母子健康手帳交付後

申請方法 母子健康手帳交付の面談時にオンライン申請のご案内をします。

給付額 5万円

2回目 えがお赤ちゃん訪問後

申請方法 出産後のえがお赤ちゃん訪問時にオンライン申請のご案内をします。

給付額 こどもの数×5万円

※いずれも福島市に住民票がある方が対象です。

伴走型相談支援と妊婦支援給付金受給までの流れ

妊娠8
〜
10週前後

母子健康手帳交付時にご案内をします。

母子健康手帳交付時の面談

- ① アンケートの回答内容をもとに、妊娠期の過ごし方や利用できるサービス等を一緒にチェック、確認します。
- ② 伴走型相談支援の今後の流れをご案内します。
- ③ 給付金1回目(母子健康手帳交付後)についてご案内します。



妊娠期

妊娠32
〜
34週前後

福島市子育てアプリ「えがお」から、えがおマタニティアンケートにご回答ください。希望する妊婦さんは、出産や今後の育児について助産師や保健師と面談をすることができます。



えがおマタニティ面談

- ① えがおマタニティアンケートにご回答ください。
回答方法については「妊産婦健康診査受診票」をご確認ください。
ご希望がある場合は来所相談か、オンライン相談を実施します。
- ② 面談では、アンケートの回答内容をもとに、えがお出産・子育て応援ハンドブックを活用し、産前産後の過ごし方、分娩入院に必要なもの、その他産後の必要な手続きや利用できるサービス等を確認・検討し、出産後の見通しを一緒に立てていきます。

生後2か月頃、えがお赤ちゃん訪問のご案内をします。

えがお赤ちゃん訪問

- ① 出生届出時に福島市の窓口(市民課、各支所・茂庭出張所)でお渡しする「『えがお赤ちゃん』・『こんにちは赤ちゃん』訪問連絡票兼低出生体重児出生届出書」をご提出ください。
授乳のことや体重の増えなど、心配なことがありましたらご記入ください。
- ② 電話で訪問日を約束して伺います。個人使用の電話からご連絡する場合がありますので、ご対応をお願いいたします。
- ③ 訪問では赤ちゃんの成長の確認や産婦さんの体調などのご相談に応じ、必要なケアやサポートにつなぐなど、安心して子育てできるよう支援します。
- ④ 給付金2回目(えがお赤ちゃん訪問後)についてご案内します。

出産

出産・産後

産後

給付金1回目(母子健康手帳交付後)

支給対象者

医療機関で妊娠の事実が確認された妊婦
※ 流産または死産された方も対象となります。

給付額

5万円

申請方法

母子健康手帳交付の面談時にオンライン申請のご案内をします。

利用のイメージ

妊婦



生まれてくる赤ちゃんのために、どんな用品が必要なのかしら・・・？

保健師や助産師等



出産までの過ごし方も含めて、一緒に考えましょう！

妊婦



給付金を赤ちゃん用品の購入に活用できました！

利用のイメージ

妊婦



そろそろ出産間近だ。子育てできるかな・・・。

夫・パートナー



赤ちゃんの身の回りの世話や家事がうまくできるだろうか・・・。

保健師や助産師等

地域子育て支援センターの紹介や、産前・産後サービス利用と一緒に検討・提案します。育児を学ぶプレママ&プレパパ講座などもありますよ！



妊婦



近くの地域子育て支援センターがわかった！プレママ&プレパパ講座に参加して、同じ立場の人の意見や、心構えを学べて安心！

給付金2回目(えがお赤ちゃん訪問後)

支給対象者

医療機関で妊娠の事実が確認された妊婦
※ 流産または死産された方も対象となります。

給付額

こどもの数 × 5万円

申請方法

出産後のえがお赤ちゃん訪問時にオンライン申請のご案内をします。

利用のイメージ

母親



赤ちゃんが泣いてばかりで母乳を上手に飲んでくれません。

保健師や助産師等



訪問して相談に応じたり、必要なサービスの紹介もします。

母親



給付金がサービスの利用料金に役立ちました。

時期	妊娠前期(～15週)	妊娠中期(16週～27週)
月日	～ / /	/ / ～ / /
妊婦健診	4週間に1回	
生活のこと	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 福島市子育てアプリ「えがお」を登録する <input type="checkbox"/> 給付金1回目(母子健康手帳交付後)を申請する <input type="checkbox"/> 出産する病院を決めて分娩予約をする <input type="checkbox"/> 里帰り出産をするか決める <input type="checkbox"/> 妊娠中の食事や生活について情報収集する <input type="checkbox"/> お酒、たばこをやめる (家族や周囲の人にも近くで喫煙しない)よう配慮してもらう <p>お仕事をされている方へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 職場に妊娠を伝え、希望する妊娠中の働き方を相談する <input type="checkbox"/> 妊婦健診を受けるための時間が必要な場合は職場に申請する <input type="checkbox"/> 体調が悪い場合など、必要に応じて「母性健康管理指導事項連絡カード」を職場に提出する <p>パートナーの方へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 風疹の抗体検査・予防接種を受ける <input type="checkbox"/> 喫煙している方は禁煙に取り組む <p>パートナーの</p> <ul style="list-style-type: none"> ●風疹罹患歴 (あり ・ なし) ●風疹予防接種歴 (あり ・ なし) 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 産後に家事・育児の手伝いをしてもらえる人を考える <input type="checkbox"/> 産後の家事・育児の分担を家族で話し合う <input type="checkbox"/> 出産準備・育児用品などの準備をはじめめる <input type="checkbox"/> 近くの小児科・地域子育て支援センターについて情報収集する <input type="checkbox"/> 歯科を受診する <p>お仕事をされている方へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 産休について職場に報告し、取得する(産後の働き方の希望を伝える) <input type="checkbox"/> 育休について家族で話し合い、職場へ申請する <p>産後パパ育休制度もあります!</p> 
	市のサービス 手続きなど	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 妊婦健康診査を受ける <p>受診票を使用することで15回分の妊婦健康診査の助成を受けることができます。多胎妊娠の場合は追加で5回分の助成があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 妊娠中の健康・生活面で心配なことがあれば、産科の主治医や福島市こども家庭センター・えがおに相談する

妊娠・出産・子育てについて、
困ったことがあればご相談ください。

【連絡先】 福島市子ども家庭センター・えがお

(子ども家庭課 母子保健係) ☎024-525-7671

【相談方法】 電話、来所、家庭訪問、メール

【受付時間】 平日 8:30~17:15

妊娠後期(28週~)

出産後

/ ~ /

予定日(年 月 日)

お誕生日(年 月 日)

24週から2週間に1回

36週から
1週間に1回

産後健診 2週間健診・
1か月健診

乳幼児健診 1か月健診・
4か月健診・10か月健診

- 福島市子育てアプリ「えがお」からえがおマタニティアンケートに回答する
- 出産時の連絡先をまとめる(家族、病院、タクシーなど)
- 入院の準備をする
- 産前・産後のサービス(産後ケアなど)の利用を検討する
- 産後の生活をイメージし、自宅の環境を整える
- 休息を十分に取り、体を清潔にする
- RSウイルスワクチンの予防接種をうける

お仕事をされている方へ

- 産休を取る
- 保育所等について情報収集する



出産直後はマタニティーブルーが起こりやすい時期です。育児で悩んだり疲れを感じたら福島市子ども家庭センター・えがおにご相談ください。

- 福島市子育てアプリ「えがお」のHOME画面『生まれたらここをタップ』から出産時のお子さんの情報を登録
- かかりつけの小児科を決め、予防接種を受ける

お仕事をされている方へ

- 職場復帰の時期を検討する
- 保育所等の情報を収集、施設の見学をする
- 職場復帰に向け、家事・育児の分担、働き方を家族で話し合う
- 産前産後・育児休業中の社会保険料(健康保険・厚生年金)の免除を申請する ※原則職場経由
- 育児休業給付金を申請する ※原則職場経由

市では保育所等の一時保育やファミリーサポート事業などのサービスがあります。

県外の医療機関等を受診した場合、**妊産婦健康診査・新生児聴覚検査にかかった費用の払い戻しができます。**事前に手続き方法と申請期限を確認してください。

産後のサポートなど、
福島市の子育て情報は
こちらから



福島市子育て情報サイト▶



出産後に必要な手続きを行う

- 出生届提出
- 健康保険加入
- 児童手当申請
- 児童扶養手当申請(該当者のみ)
- 出産手当金申請(該当者のみ)
- 産前・産後期間の国民健康保険税免除申請(該当者のみ)
- 産前・産後期間の国民年金保険料免除申請(該当者のみ)
- 子ども医療費助成登録
- すこやか手帳を受け取る
- 出産育児一時金申請

- えがお赤ちゃん訪問を受ける(生後2か月頃)
- 給付金2回目(えがお赤ちゃん訪問後)を申請する
- こんにちは赤ちゃん訪問を受ける(生後4か月頃)
- 産後のケア・子育てのサポートを受ける

パ向け広場に参加する

アプリストアから
ダウンロードして、
カンタン登録!



福島市子育て支援
ガイドブック「えがお」も
ご覧ください

詳細はこちら▶



福島市は〈2回〉赤ちゃん訪問をしています

① えがお赤ちゃん訪問

時期	おおむね生後2か月頃
訪問する人	保健師・助産師など
内容	赤ちゃんの成長の確認や産婦さんのご相談に応じ、必要なケアやサポートを紹介します。 ※この訪問の際に、 給付金2回目(えがお赤ちゃん訪問後) についてご案内いたします。 ※早めの訪問や里帰り先での訪問を希望される方は下記までご連絡ください。
問合せ先	こども家庭センター・えがお(こども家庭課 母子保健係) ☎024-525-7671

② こんにちは赤ちゃん訪問

時期	おおむね生後4か月頃
訪問する人	市長から委嘱を受けた、お住いの地域の「こんにちは赤ちゃん応援隊」、保健師など
内容	地域の子育て情報などをお届けし、地域から子育てを応援します。
問合せ先	健康づくり推進課 地域保健第二係 ☎024-572-3120



福島市公式YouTubeにてPR動画を公開しています

※福島市に住民票のあるすべての赤ちゃんが対象です。
※出生届出時に福島市の窓口(市民課、各支所・茂庭出張所)でお渡しする「[えがお赤ちゃん]・[こんにちは赤ちゃん]訪問連絡票兼低出生体重児出生届出書」をご提出ください。
※どちらの訪問も、事前にご連絡してから伺います。個人使用の番号からご連絡する場合がありますので、ご対応をお願いいたします。

地域子育て支援センターへ行ってみよう!

地域子育て支援センターでは、主に未就学のお子さんとその保護者の方を対象として、親子の交流の場の提供や、専任スタッフによる子育て相談、地域の子育て関連情報の提供、子育てサークルへの支援、子育てや子育て支援に関する講習会などを実施しています。
地域子育て支援センターは市内に23か所あります。



詳しくはこちらから

プレママ・プレパパ向け広場

妊娠・出産に不安はつきものですよ。地域子育て支援センターでは、子育てに対する不安を解消するために、これから親になるママ・パパ向けの講座や相談会を行っています。

- 助産師による講話や相談会
- 沐浴やオムツ交換体験、パパの妊婦体験 など…

妊婦さん同士やパパ同士で会話をすることで、不安を解消することができるはずです。お気軽に参加してみませんか?



室内遊び

施設ごとに、年齢に合わせたおもちゃや遊具がそろっており、雨の日も安心して遊ぶことができます。

親子イベント

製作や季節のイベントのほか、離乳食講座やベビーマッサージなどの子育てに関する講習会を行っています。

問合せ先 こども政策課 子育て支援係 ☎024-525-3767



マチレット

マチレットは、自治体から市民へ専門性が高い情報をよりわかりやすく確実に伝える、地域に寄り添う「マチのブックレット」です。

2026年3月発行
発行:福島市こども家庭センター・えがお(こども家庭課)
編集・デザイン:株式会社ジチタイアド

※コンテンツの一部は、こども家庭庁(<https://www.cfa.go.jp/top/> 参照 令和5年8月20日)の情報をもとに株式会社ジチタイアドが作成
※当冊子の著作権を侵害する行為(SNSやHPへの無断転載、デザインや文言の流用、複製物の商用利用等)は法律で禁じられています

明日の暮らし、ささえあう

CO・OP共済 【CO・OP共済ニュース】

母子手帳もらったらCO・OP共済。

《たすけあい》J1000円コースは

お誕生日前 申し込みができます!



妊娠中から赤ちゃんの保障をお申し込みいただける制度です。

※妊娠22週未満の方が対象です。※ご加入には一定の条件があります。

ポイント
1

赤ちゃんの健康状態に関わらず申し込める!

今まで保障を持てなかった赤ちゃんも、お誕生日前申し込みでJ1000円コースの保障を持つことができます。

※妊婦さんの健康状態については告知事項Bへの回答が必要です。



ポイント
2

お誕生日から保障がはじまる!

すぐに保障が始まるので、赤ちゃんの“もしも”に備えることができ安心です。

※初回掛金振替後、出生日に遡って保障が開始します。
なお、健康保険適用とならない場合、共済金はお支払いできません。

たとえば…

早産で、生まれてすぐNICU(新生児集中治療室)に入り、治療のため30日間入院した

このような場合でも、ご請求いただけます!



※実際のお支払いは共済金請求書類ご提出後の判断となります。

お申し込みは
専用サイトから
24時間受付中!



ご負担がかからないよう、いつでもネットでお申し込みが可能です。

お誕生日前申し込み
専用サイトはこちらから



※お誕生日前申し込みは、WEBでのみ手続きいただけます。

みやぎ生協・コープふくしま 〒981-3194 宮城県仙台市泉区八乙女4-2-2 TEL 022-371-7982

【CO・OP共済に加入するには】

出資金をお支払いいただき、お近くの生協の組合員になることが必要です。

生活協同組合(生協)は、お店や宅配などで暮らしに貢献しています。

CO・OP共済は個人情報大切に、個人情報保護法を守ります。

契約引受団体/日本コープ共済生活協同組合連合会

CO・OP共済センター お誕生日前申し込み専用お問い合わせ先

0120-77-9431 【営業時間】9:00~18:00 月~土(日祝休)

※年末年始はお休みになります。

K-88299-2511

